

次世代エネルギーパーク計画書(変更)

1. 計画名称	もりおかエネルギーパーク
2. 所在地	盛岡市全域
3. 計画策定主体	盛岡市環境部環境企画課 電話 019-626-3754 E-mail:kankyoku@city.morioka.iwate.jp
4. 実施運営主体	盛岡市
5. 計画概要	
(1)計画のコンセプト	
◎ 地域特性等の特色や創意工夫	
① 水と緑のまち “もりおか”	
<p>北上盆地の北部，北東北三県のほぼ中央部に位置する盛岡市（人口約30万人・中核市）は，市内から眺める雄大な岩手山や姫神山，まちの中心部を流れる清流北上川や中津川等の優れた自然環境に恵まれ，盛岡城下のまちづくりから400年を超える歴史を背景に，魅力的なまち並みや伝統文化・風土を育んできた。</p>	
<p>また，今日の盛岡市は，岩手県の県庁所在地として，政治，経済，教育，文化等，多くの都市機能において中心的な位置を占めるとともに，北東北における鉄道や高速交通網の結節点として重要性を高め，中心部には商業業務地区や都市機能が整備・集積されている。</p>	
<p>この自然環境と都市機能がほどよく調和した環境は，市民の暮らしに安心感や快適さをもたらし，また，当地を訪れる人々を温かくもてなしてきた。盛岡市では，まちのアイデンティティともいえるこの個性豊かで良好な環境を将来世代に永続的に継承していくため，「水と緑のまち “もりおか” を未来につなぐ」をスローガンに掲げ，環境の保全及び創造に取り組んでいる。</p>	
② 地域特性を活かした再生可能エネルギーの利用	
<p>盛岡市域では，恵まれた自然特性や都市部の社会特性を活かし，特にも次に示す分野において再生可能エネルギーの利用が進められている。（数値は平成30年度末時点）</p>	
ア 太陽光	
<p>冬場を除けば全国並みの日照時間があり，盆地状で地形的に日射がさえぎられる場所も少ない自然特性を活かし，個人住宅や公共施設，未利用地等への太陽光発電設備の導入を進めている。</p>	
<p>【参考】個人住宅への市設置費補助 1,629件・最大出力合計 7,825kW（H23～） 市公共施設への率先導入 31施設・最大出力合計 613kW 1カ所以上の太陽光発電所 4施設・最大出力合計 6,427kW（公表資料より）</p>	



岩手山と北上川（開運橋）

イ 水力

市域を縦横に流れる東北最大の河川・北上川の本支流において、治水や灌漑利用等を目的に設置されたダム豊富な貯留水等を活用し、古くから水力発電所による安定的な電力供給を行っている。

【参考】 岩手県企業局の水力発電所 4施設・最大出力合計 77,700kW
その他の水力発電所 2施設・最大出力合計 4,500kW（公表資料より）

ウ バイオマス

(ア) 木質

市域の約7割を森林が占めることから木質バイオマス資源が豊富にあり、冬季の寒冷な気候に対する暖房需要が多い地域特性を活かし、盛岡市では公共施設へのペレットストーブやチップボイラー等の率先導入を進めている。

【参考】 ペレットストーブの設置 23施設・28台
チップボイラー等の設置 4施設・5台（チップ・ペレット・薪ボイラー, 薪ストーブ）

(イ) 一般廃棄物

都市部に集積した家庭や事業所から大量の可燃ごみが排出される社会特性を活かし、焼却処理施設において焼却熱を利用した発電（最大出力1,570kW）を行っているほか、施設内の空調や給湯、隣接する余熱利用施設への温水供給等を行っている。

エ 地熱

地域活性化及び再生可能エネルギーへの理解促進を目的とした地熱利用施設を市内の温泉街に整備し、温泉熱利用バイナリー発電機の実証実験や、温泉熱利用施設の開放等を行っている。

オ 風力

日本二百名山に選ばれた姫神山南部の山麓において、年間を通じて吹く恵まれた風力資源を利用した風力発電（最大出力18,000kW）を行っている。

「もりおかエネルギーパーク」は、これらの地域特性を活かした取組みを中心に、啓発効果が高く見学等の受入体制が整った施設を構成拠点に位置づけ、一体的に情報発信することで、内外各層のエネルギー問題への理解の増進、ひいては良好な環境の継承に寄与することを目指すものである。



◎ 立地上の位置づけその他の工夫

① 各拠点と連携した環境啓発事業の展開

自然環境の保全，循環型社会の形成，再生可能エネルギーの利用の3つをテーマに整備した「盛岡市環境学習広場（エコアス広場）」や，農産物の地産地消のほか各種の再生可能エネルギー設備の集積が進む「ユートランド姫神」を中心に，他の拠点とも連携しながら，環境負荷の低減や環境保全の促進を目的とした多様な環境啓発事業を展開する。

【参考】平成30年度環境学習講座・施設見学等受入実績（自由見学者を除く）

・エコアス広場	150人
・クリーンセンター	2,469人
・中央卸売市場	1,310人
・ユートランド姫神	87人
・四十四田発電所	272人
・岩洞第一発電所	671人
・御所発電所	110人



② 集客施設の活用

温泉宿泊施設（ユートランド姫神）や温水プール（ゆぴあす）等，集客力を有する施設を拠点とすることで，再生可能エネルギーに直接関心の薄い層に対しても効果的に情報発信ができるとともに，相乗効果により施設利用者の増加が期待できる。

【参考】平成30年度施設利用者数

・ユートランド姫神	199,555人	・ゆぴあす	269,513人
-----------	----------	-------	----------

③ 交流人口拡大による地域経済活性化

エネルギーパークを新たなまちの魅力として盛岡市観光推進計画（エコツーリズムの推進）に位置づけ，観光資源と結びついた周遊モデルコースの紹介や拠点を巡る無料バスツアーの実施等により，環境啓発の成果向上と交流人口の拡大による地域経済活性化を目指す。

【参考】盛岡市観光客入込数

・平成29年度	4,996,041人回	・平成30年度	5,003,324人回
---------	-------------	---------	-------------

④ 多様な主体の参加・協力

盛岡市を実施運営主体とし，国土交通省東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所，岩手県企業局，民間事業者の参加・協力のもとエネルギーパークを運営する。今後も市域の地域特性を活かした再生可能エネルギー導入を推進し，新たな構成拠点の追加を行いながら，地域が一体となってエネルギーパークの充実を図る。

(2) 計画の全体像

◎ 全体像・地理的關係

盛岡市域の地域特性を活かした再生可能エネルギー施設の中から、啓発効果が高く見学等の受入体制が整った次の9施設でエネルギーパークを構成し、盛岡市環境学習広場（エコアス広場）を中心施設に位置づける。

中心施設と個々の施設は、30分程度で車移動が可能な範囲にあり、主要幹線道路を軸に周遊しやすい配置となっている。（別添「計画図」を参照）

◎ 各拠点施設の概要

① 盛岡市環境学習広場 [エコアス広場]

自然環境の保全、循環型社会の形成、再生可能エネルギーの利用を自由に学ぶことのできる場所として平成26年に供用を開始した。約2haの敷地内には電線を引き込まず、必要な電力は全て再生可能エネルギーで賄っている。エコアス広場は盛岡市が実施する環境学習講座の拠点となっている。



② 盛岡市クリーンセンター・盛岡市余熱利用健康増進センター [ゆぴあす]

盛岡市クリーンセンターは、旧盛岡市域の可燃ごみ焼却施設として平成10年に稼働を開始した。ごみ焼却の際に発生する廃熱を利用した発電（最大出力1,570kW）、熱交換設備による冷暖房・給湯への利用を行っているほか、平成14年には隣接地に余熱利用健康増進センター「ゆぴあす」（温水プール、浴場、体育館等）を開設し、余熱の有効利用を図っている。



③ 四十四田発電所（四十四田ダム）

東北最大の河川・北上川本流に建設された唯一のダムである四十四田ダムの貯留水を利用した発電所（最大出力15,100kW）として、昭和42年に運転を開始した。周辺は桜や紅葉の名所として市民に親しまれ、毎年7月下旬に開催される「盛岡・北上川ゴムボート川下り大会」のスタート地点にもなっている。（平成27年7月26日に開催した第39回大会において、完走艇数814艇・完走者数1,628人の世界記録を樹立。）



④ 御所発電所（御所ダム）

北上川水系雫石川に建設した御所ダム（御所湖）の貯留水を利用した発電所（最大出力13,000kW）として、昭和56年に運転を開始した。御所湖畔には「岩手県立御所湖広域公園」が整備されているほか、小岩井農場や盛岡手づくり村等の観光地にも程近いなど、啓発事業に適した立地環境にある。



⑤ つなぎ温泉地域地熱利用施設

御所発電所近くのつなぎ温泉郷において平成29年4月に供用を開始した。水を作動媒体とする温泉熱を利用したバイナリー発電機の実証実験を行っているほか、自由に利用できる「つなぎ源泉公園」、通年でトマト栽培ができる「地熱活用ハウス」も整備している。（つなぎ源泉公園と地熱活用ハウスは、経済産業省の「地熱開発理解促進関連事業支援補助金」の交付を受けて整備。）



⑥ 盛岡市中央卸売市場

昭和43年に東北では2番目の中央卸売市場として開場。その後の流通環境の変化や食品ニーズの多様化、食の安全・安心の確保に対応するため、平成13年に現在の場所に新築移転した。平成26年から敷地内施設の屋根及び緑地帯を活用して太陽光発電事業（最大出力1,580kW）を開始し、売電収入による経営の安定化を図っている。



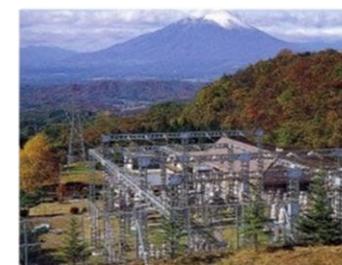
⑦ 盛岡市総合交流ターミナル [ユートランド姫神] ・ソーラーガーデン姫神

ユートランド姫神は、農村資源を活用した都市との交流の推進による地域活性化等を目的に平成10年に開業した温泉宿泊施設である。農産物の地産地消に取り組むほか、近年は施設を中心に太陽光発電やチップボイラー等の再生可能エネルギー設備の集積を進めている。隣接する市有地では民間事業者がソーラーガーデン姫神（大規模太陽光発電所・最大出力1,780kW）を運営している。



⑧ 岩洞第一発電所

北上川水系丹藤川に建設した岩洞ダム（岩洞湖）の貯留水を利用した発電所（最大出力41,000kW）として、昭和35年に運転を開始した。地下約300メートルというわが国有数の地下式発電所である。発電に使用した水は第二発電所（最大出力8,600kW）に送水されるが、第二発電所では灌漑期間中は原則として発電を行わず、岩手山麓地区の約1,600haに灌漑用水として供給している。



⑨ 姫神ウィンドパーク

姫神山南部の山麓において、年間を通じて吹く恵まれた風力資源を利用した発電所（最大出力18,000kW）として、平成31年4月に運転を開始した。農林漁業の健全な発展と調和の取れた再生可能エネルギー電気の発電の促進に関する法律（平成26年法律第81号）を活用して整備し、売電開始後収益の一部は、市の農林業振興基金及び地球温暖化実行計画推進基金へ拠出する等、地域への還元を行っている。



◎ 一体的に見学できる工夫等

① 拠点間の有機的な結合

ア 周辺の観光資源と組み合わせた周遊モデルコースの設定

環境にテーマを置きながら、エネルギーパークの拠点と周辺の観光施設等を組み合わせ、盛岡の魅力を発見・体感できる様々な周遊モデルコース（日帰り・1泊2日等）を設定する。

【例】・様々な種類の再エネ施設を巡る「よくばりコース」

・各地域のグルメを楽しみながら再エネ施設を巡る「まんぷくコース」

・お風呂のはしごをしながら再エネ施設を巡る「湯けむりコース」 等

イ パンフレット・ポスターパネルの作成

拠点施設の概要や見学等に関する情報、周遊モデルコース等を掲載したパンフレットや、エネルギーパーク全体を総合的に紹介するポスターパネルを作成する。

ウ エネルギーパークを巡る無料バスツアーの実施

エネルギーパークの拠点を複数巡り見学できる無料のバスツアーを実施する。

エ 各拠点施設の情報集約及び窓口の一元化

盛岡市役所（環境企画課）が窓口となり、各拠点施設の情報を集約してホームページでの紹介や問合せへの対応に当たるほか、複数拠点の見学希望があった場合は施設への予約や日程調整等を一元的に行う。

② 内外各層への情報発信

ア ホームページの開設

平成25年度に盛岡市環境部が開設したウェブサイト「ecoもりおか」 <http://www.eco-morioka.jp/> 内にエネルギーパークのページを設け、各拠点施設の概要や見学等に関する情報を一体的に情報提供する。本計画に関わる関係機関のページにはリンクを設定し、ページ閲覧者の増加を図る。

イ 窓口やイベント等での情報提供

エネルギーパークの各拠点のほか、不特定多数が利用する観光案内所や公共施設にもパンフレットやポスターパネルを設置し広く情報提供を行う。また、環境に配慮した生活様式への意識変革を呼びかけるために盛岡市が毎年開催している「エコライフもりおか」や「環境パネル展」等の啓発イベントにおいて、ポスターパネルやパンフレットにより情報提供を行う。

(3)関連施設 【計画に含まれる個々の再生可能エネルギー等の施設・設備毎に記載下さい。】	1. 中心となる施設 別紙 のとおり
	2. 既設施設 別紙 のとおり
	3. 新設施設 なし
	(参考)近隣の再生可能エネルギー関連施設 盛岡市域ではエネルギーパークの拠点施設の他にも、小学校や保育園，地区活動センター等多くの公共施設に小中規模の太陽光発電設備やペレットストーブ等の導入を進めているほか，民間を含む様々な主体が各種の再生可能エネルギー導入に取り組んでいる。 今回は「パーク」としての一体性を確保するため，地域特性を活かした再エネ施設を中心に，地理的なまとまりや施設規模，見学受入体制の有無等の観点から9施設に拠点を絞りこみ，計画を作成したものである。 なお，これ以外の施設についても，見学希望があった場合には従前どおり個別に対応することを想定しており，新設施設も含め引き続きエネルギーパークへの追加についても検討する。

6. 全体スケジュール ※本計画の認定を受けた場合 平成27年度（準備） <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 周遊モデルコースの検討 <input type="checkbox"/> パンフレット・ポスターの図案検討・次年度予算措置 <input type="checkbox"/> バスツアーの企画検討 <input type="checkbox"/> ホームページの公開準備 <input type="checkbox"/> 総合案内窓口開設に向けた調整 平成28年度～（実施） <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> パンフレット・ポスターの配付・展示 <input type="checkbox"/> バスツアーの実施 <input type="checkbox"/> ホームページの公開 <input type="checkbox"/> 総合案内窓口の開設 随時 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> エネルギーパーク計画書への拠点追加検討

7. 運営費

① 運営費

講座開催等の啓発事業は市の直営事業として実施し、人件費その他の費用は市が負担する。また、各拠点施設における見学受入についても、従前どおり各運営主体が経費を負担する。

なお、講座等の参加者負担金は原則無料とするため、収入は見込んでいない。

② 波及効果

啓発事業の実施により拠点となる集客施設への誘客効果が見込まれるほか、域内交流人口の増により宿泊・飲食店等への経済波及効果が期待される。

8. 関連する新エネルギービジョン等

① 第二次盛岡市環境基本計画（平成23年3月策定，平成27年7月改訂）

ア 概要	目指す環境像の実現に向けて市・事業者・市民が環境に配慮した行動を実践するための、市の環境に関するマスタープラン
イ スローガン	<u>水と緑のまち“もりおか”を未来につなぐ</u>
ウ 計画期間	2011（平成23）年度～2020（平成32）年度
エ 目指す環境像	資源を大切に地球環境の保全に貢献するまち ほか4項目

② 盛岡市地球温暖化対策実行計画（平成23年3月策定，平成30年3月改定）

ア 概要	地域の自然的・社会的特性に応じて、市・事業者・市民が温室効果ガス排出の抑制等を行うための地方公共団体実行計画（区域施策編）
イ 計画期間	2018（平成30）年度～2030（令和12）年度
ウ 数値目標	2015（平成25）年度比で温室効果ガス排出量を31%削減
エ 基本方針	再生可能エネルギー利用の普及促進 ほか5項目

③ 盛岡市地域新エネルギービジョン（平成16年3月策定）

ア 概要	地域の資源や特性を活かしながら市・事業者・市民のパートナーシップのもと、新エネルギーの導入や省エネルギーの取組みを進めるためのビジョン
イ 基本理念	光と緑のエネルギーを活かすまち 盛岡
ウ 基本方針	みんなが知り、学ぶことのできる環境をつくります ほか3項目
エ 基本施策	環境情報の発信、環境学習の推進 ほか4項目

(3) 関連施設

1. 中心となる施設

施設の名称	所有者・管理者	設置時期	場所	見学等に係る取り組み, 体制	その他
盛岡市環境学習広場 [エコアス広場]	盛岡市	平成26年 4月	盛岡市上 田字上堤 頭30-10	<input type="checkbox"/> 環境の保全及び負荷低減と関連付けた再エネ啓発事業を実施 <input type="checkbox"/> 講座開催時にはエネルギーパークの取組みを総合的に情報発信 <input type="checkbox"/> 広場（約2ha）には誰でも自由に出入が可能 <input type="checkbox"/> 再エネ設備等（必要な電源は全て再エネから） <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電 0.33kW（東屋照明／トイレ換気等） ・風力＋太陽光照明灯 1基 ・太陽光照明灯 8基 ・太陽光ポンプ 1基（人工池用地下水汲上） ・太陽光時計 1基 ・環境学習パネル 10基（内容は定期更新） <p>【盛岡市役所】</p> <input type="checkbox"/> エネルギーパークの総括 <ul style="list-style-type: none"> ・周遊モデルコースの設定 ・無料見学バスツアーの企画実施 ・パンフレット，ポスターの制作 ・ホームページ（http://www.eco-morioka.jp/）の運営 ・各施設の情報集約，総合案内 <input type="checkbox"/> エコアス広場を中心に環境学習講座を実施 <input type="checkbox"/> H30講座参加・視察・見学者数 150人（自由見学者を除く）	<input type="checkbox"/> 旧盛岡競馬場跡地の一部を盛岡市の環境学習拠点として整備 <input type="checkbox"/> 平成25年11月に施設の愛称を公募し，市民の応募作品を採用

2. 既設施設

施設の名称	所有者・管理者	設置時期	場所	再生可能エネルギー等の内容及び規模、実績等	今回の計画に伴う見学等に係る取り組み、体制	その他
盛岡市クリーンセンター	盛岡市	平成10年 4月	盛岡市上 田字小鳥 沢148-25	<input type="checkbox"/> 一般廃棄物バイオマス発電 <input type="checkbox"/> 最大出力 1,570kW <input type="checkbox"/> 年間発電量 H30 1,207万kWh <input type="checkbox"/> 施設内の照明, 冷暖房, 機械 運転等に使用 <input type="checkbox"/> 固定価格買取制度により余剰 売電	<input type="checkbox"/> ごみ焼却施設見学の一環とし て, 余熱利用の仕組みについ て説明 <input type="checkbox"/> 事前申込により職員が説明に 対応 <input type="checkbox"/> H30施設見学者数 2,469人 ※発電設備のみの見学は不可	
盛岡市余熱利用健康増 進センター [ゆびあ す]	盛岡市	平成14年 3月	盛岡市上 田字小鳥 沢148- 103	<input type="checkbox"/> 一般廃棄物焼却熱利用 <input type="checkbox"/> クリーンセンターで発生する 余熱を利用し, 温水プール・ 浴場に温水を供給	<input type="checkbox"/> 事前申込によりゆびあすの職 員が説明に対応 <input type="checkbox"/> H30施設利用者数 269,513人	
四十四田発電所 (四十四田ダム)	岩手県 企業局 (国土交 通省東北 地方整備 局北上川 ダム統合 管理事務 所)	昭和42年 度	盛岡市上 田	<input type="checkbox"/> 水力発電 <input type="checkbox"/> 最大出力 15,100kW <input type="checkbox"/> 年間発電量 H30 6976.32万kWh (約20,763世帯相当) <input type="checkbox"/> 東北電力へ供給	<input type="checkbox"/> 四十四田ダム(北上川本流) の貯留水を利用 <input type="checkbox"/> 「南部片富士湖ものしり館」 でダムの概要をパネル等で展 示(見学自由) <input type="checkbox"/> 事前申込により職員がダム内 部と発電所の見学に対応 <input type="checkbox"/> ダム外観は見学自由 <input type="checkbox"/> H30発電所見学者数 671人	<input type="checkbox"/> 例年「四十四田ダムさく らまつり」(実行委員会 主催)のイベントとして ダム及び発電所の見学会 を開催 <input type="checkbox"/> 植物油を絶縁油に用いた 変圧器を使用(カーボン ニュートラル効果による 環境負荷の低減)

(2. 既施設)

施設の名称	所有者・管理者	設置時期	場所	再生可能エネルギー等の内容及び規模、実績等	今回の計画に伴う見学等に係る取り組み、体制	その他
御所発電所 (御所ダム)	岩手県 企業局 (国土交通省東北 地方整備 局北上川 ダム統合 管理事務 所)	昭和56年 度	盛岡市繫	<input type="checkbox"/> 水力発電 <input type="checkbox"/> 最大出力 13,000kW <input type="checkbox"/> 年間発電量 H30 5400.59万kWh (約16,073世帯相当) <input type="checkbox"/> 東北電力へ供給	<input type="checkbox"/> 御所ダム(北上川水系雫石川)の貯留水を利用 <input type="checkbox"/> 「ごしょこものしり館」でダムの概要をパネル等で展示(見学自由) <input type="checkbox"/> 事前申込により職員がダム内部と発電所の見学に対応 <input type="checkbox"/> ダム外観は見学自由 <input type="checkbox"/> H30発電所見学者数 110人	<input type="checkbox"/> 御所湖畔つなぎ温泉郷に隣接し、湖周辺には岩手県立御所湖広域公園(乗り物広場、ファミリーランドなど)が整備されている。 <input type="checkbox"/> 小岩井農場や盛岡手づくり村等の観光地にも程近い。
盛岡市中央卸売市場	盛岡市	平成26年 4月	盛岡市羽 場10-100	<input type="checkbox"/> 太陽光発電 <input type="checkbox"/> 市場敷地内施設の屋根及び空き地に発電設備を包括リース方式で市が設置 <input type="checkbox"/> 最大出力 1,580kW <input type="checkbox"/> 想定年間発電量 137万kWh(約370世帯相当) <input type="checkbox"/> 固定価格買取制度により全量売電	<input type="checkbox"/> 市場見学の一環として、屋上等の遊休スペースの活用事例として紹介 <input type="checkbox"/> 発電量のほか再エネや市の取組みを表示するデジタルサイネージを施設入口PRセンターに設置(PRセンターのみ見学自由) <input type="checkbox"/> H30市場見学者数 1,310人 ※市場見学は学校などの団体のみ事前申込により対応 ※発電設備のみの見学は不可	<input type="checkbox"/> リース料を差し引いた売電収益は市場会計に組み入れ安定経営に寄与 <input type="checkbox"/> 市場体感ツアー、市場まつり等と合わせて再エネを啓発

(2. 既設施設)

施設の名称	所有者・管理者	設置時期	場所	再生可能エネルギー等の内容及び規模、実績等	今回の計画に伴う見学等に係る取り組み、体制	その他
盛岡市総合交流ターミナル [ユートランド姫神]	盛岡市	平成26年 12月	盛岡市下 田字生出 893-11	<input type="checkbox"/> 太陽光発電及び蓄電池 <input type="checkbox"/> 発電出力 15kW <input type="checkbox"/> 蓄電容量 16kWh <input type="checkbox"/> 全量を施設に供給	<input type="checkbox"/> 発電量をロビーのモニターに表示 <input type="checkbox"/> 周辺の再エネ設備と併せて環境学習講座を開催（以下同様） <input type="checkbox"/> 事前申込により職員が説明に対応（見学は自由）（以下同様） <input type="checkbox"/> H30講座等参加者数 87人	<input type="checkbox"/> 環境省補助事業により設置 <input type="checkbox"/> ユートランド姫神のレストラン及び産地直売コーナーにおいて農産物の産地消を推進
		平成24年 4月	同上	<input type="checkbox"/> 木質チップボイラー <input type="checkbox"/> 熱出力200kW (172,000kcal) <input type="checkbox"/> 温泉施設の給湯・暖房に使用 <input type="checkbox"/> 年間経費削減効果約300万円（重油比）	<input type="checkbox"/> ボイラーの仕組み及びカーボンニュートラルの説明板を建屋外壁に掲示	<input type="checkbox"/> 農林水産省補助事業により設置 <input type="checkbox"/> チップは近隣の製材業者から購入（環境負荷の低減）
		平成25年 12月	同上	<input type="checkbox"/> 木質ペレットストーブ <input type="checkbox"/> 熱出力 8.1kW (7,000kcal) <input type="checkbox"/> ロビーの暖房に使用	<input type="checkbox"/> 木質ペレット及びカーボンニュートラルの説明板を設備付近に掲示	
		平成25年 10月	同上	<input type="checkbox"/> 電気自動車（蓄電池） <input type="checkbox"/> 普通自動車 1台 <input type="checkbox"/> 蓄電容量 24kWh <input type="checkbox"/> ユートランド姫神の利用客送迎や日常用務に使用	<input type="checkbox"/> CO ₂ を排出しない駆動の仕組みの紹介や試乗体験に活用 <input type="checkbox"/> 非常時には蓄電池としても活用が可能。	<input type="checkbox"/> 車体を広告媒体として財源確保に活用 <input type="checkbox"/> 車体ラッピングにより走行中も電気自動車を啓発

(2. 既設施設)

施設の名称	所有者・管理者	設置時期	場所	再生可能エネルギー等の内容及び規模、実績等	今回の計画に伴う見学等に係る取り組み、体制	その他
(周辺地域)	盛岡市総合交流ターミナル [ユートランド姫神]	平成25年 4月	盛岡市下 田字生出 893-11	<input type="checkbox"/> 電気自動車急速充電器 <input type="checkbox"/> 出力容量 10kW <input type="checkbox"/> ユートランド姫神の利用客送迎車両のほか、一般利用者にも供用 (有料)	<input type="checkbox"/> 電気自動車充電体験に活用	<input type="checkbox"/> 非常時には太陽光発電による電力を電気自動車に蓄電可能 <input type="checkbox"/> ソーラーガーデン姫神の設置運営事業者が地域貢献の一環で設置
	盛岡市	令和2年度以降予定	同上	<input type="checkbox"/> 風力発電 <input type="checkbox"/> 発電出力 5kW <input type="checkbox"/> 設置台数 2基 <input type="checkbox"/> 全量を施設に供給	<input type="checkbox"/> 発電の仕組みについて施設内に説明板を掲示	<input type="checkbox"/> 非常時には施設の避難所機能を補完
	盛岡市	令和2年度以降予定	同上	<input type="checkbox"/> 風力・太陽光照明灯 9基 <input type="checkbox"/> 敷地内駐車場の照明	<input type="checkbox"/> 各照明灯に説明版が付属	<input type="checkbox"/> 非常時には施設の避難所機能を補完
	盛岡市	平成27年 3月	盛岡市下 田字生出 1038-10 ほか15箇所	<input type="checkbox"/> 風力・太陽光照明灯 16基	<input type="checkbox"/> 周遊モデルコースに掲載 <input type="checkbox"/> 各照明灯に説明版が付属	<input type="checkbox"/> 盛岡市・玉山村新市合併建設計画により設置 <input type="checkbox"/> 石川啄木記念館や好摩小学校、自治会公民館等に設置

(2. 既設施設)

施設の名称	所有者・管理者	設置時期	場所	再生可能エネルギー等の内容及び規模、実績等	今回の計画に伴う見学等に係る取り組み、体制	その他
ソーラーガーデン姫神	盛岡ソーラー合同会社	平成25年4月	盛岡市下田字生出 893-1・893-12	<input type="checkbox"/> 太陽光発電 <input type="checkbox"/> ユートランド姫神隣接市有地 3.7haを事業者に貸付 <input type="checkbox"/> 最大出力 1,780kW <input type="checkbox"/> 想定年間発電量 183万kWh (約500世帯相当) <input type="checkbox"/> 固定価格買取制度により全量売電	<input type="checkbox"/> 現地にリアルタイム発電量表示板及びバリアフリー型常設見学台を設置 <input type="checkbox"/> 事前申込により職員が説明に対応 (見学は自由)	<input type="checkbox"/> 事業者から市へ発電所命名権の譲渡を受け、公募のうち市内小学生の作品を正式名称として採用 (応募243件)
岩洞第一発電所	岩手県企業局	昭和35年度	盛岡市日ノ戸	<input type="checkbox"/> 水力発電 <input type="checkbox"/> 有効落差約400メートル、わが国有数の地下式発電所 <input type="checkbox"/> 最大出力 第一 41,000kW (第二 8,600kW) <input type="checkbox"/> 年間発電量 (第一・第二) H30 15,966.36万kWh (約47,519世帯相当) <input type="checkbox"/> 東北電力へ全量供給	<input type="checkbox"/> 岩洞ダム (北上川水系丹藤川) の貯留水を利用 <input type="checkbox"/> 地下300メートルにある発電設備へはインクラインで移動 <input type="checkbox"/> 発電に使用した水は約7km下流の第二発電所に送水され、灌漑期間は農業用水として岩手山麓地区へ送水 <input type="checkbox"/> 事前申込により職員が説明に対応 (第一のみ) <input type="checkbox"/> H30発電所見学者数 272人	<input type="checkbox"/> 例年近隣の「オオヤマザクラまつり」(市・地元自治会等主催)のイベントとして発電所の見学会を開催 <input type="checkbox"/> 植物油を絶縁油に用いた変圧器を使用 (カーボンニュートラル効果による環境負荷の低減)

(2. 既設施設)

施設の名称	所有者・管理者	設置時期	場所	再生可能エネルギー等の内容及び規模、実績等	今回の計画に伴う見学等に係る取り組み、体制	その他
つなぎ温泉地域地熱利用施設 ・バイナリー発電施設 ・つなぎ源泉公園 ・地熱活用ハウス	つなぎ源泉管理有限会社	平成29年4月	盛岡市繫字湯ノ館	バイナリー発電施設 <input type="checkbox"/> 地熱（温泉熱）利用 <input type="checkbox"/> 水を作動媒体とするバイナリー発電機の実証実験を実施中 <input type="checkbox"/> 発電出力 20kW <input type="checkbox"/> 発電に使用した温泉水をつなぎ源泉公園・地熱活用ハウスに供給 つなぎ源泉公園 <input type="checkbox"/> 地熱（温泉熱）利用 <input type="checkbox"/> バイナリー発電施設で使われた温泉水及びその熱を利用する5施設から構成 ・野菜乾燥施設 ・温泉たまご製造施設 ・足湯 ・手湯 ・温泉たまご製造体験コーナー 地熱活用ハウス <input type="checkbox"/> 地熱（温泉熱）利用 <input type="checkbox"/> バイナリー発電施設で使われた温泉水を暖房に利用しトマトを通年栽培	<input type="checkbox"/> つなぎ源泉公園の足湯、手湯、温泉たまご製造体験コーナーは自由に利用可能 <input type="checkbox"/> 事前申込により職員が説明に対応	<input type="checkbox"/> 水を作動媒体とする温泉熱利用のバイナリー発電機は日本初 <input type="checkbox"/> つなぎ源泉公園及び地熱活用ハウスで製造・栽培された乾燥野菜、温泉たまご、トマトは、近隣のホテルや旅館で提供されるほか、温泉熱を活用した特産品として販売予定

3. 新施設

施設の名称	所有者・管理者	設置時期	場所	再生可能エネルギー等の内容及び規模、実績等	今回の計画に伴う見学等に係る取り組み、体制	その他
姫神ウィンドパーク	コスモエ コパワー 株式会社	平成31年 4月	盛岡市山 谷川目牧 野～日戸	<input type="checkbox"/> 風力発電 <input type="checkbox"/> 最大出力 18,000kW (2,000kW×9基) <input type="checkbox"/> 年間想定発電量 46,000MWh (約10,300世帯相当) <input type="checkbox"/> 東北電力へ全量売電	<input type="checkbox"/> 事前申込により職員 が説明に対応	<input type="checkbox"/> 農林漁業の健全な発展と 調和の取れた再生可能エ ネルギー電気の発電の促 進に関する法律（平成26 年法律第81号）を活用 <input type="checkbox"/> 売電開始後収益の一部を 活用し、平成31年度から 20年間で合計2億2,000万 円（1,100万円/年）を市 の農林業振興基金及び地 球温暖化対策実行計画推 進基金へ拠出 <input type="checkbox"/> 地方創生応援税制（企業 版ふるさと納税）を活用 した『いにしへの想いを 伝える「桜の里」強化再 生プロジェクト』に5,000 千円寄附 <input type="checkbox"/> 売電収益等の一部を玉山 地域自治会（日戸地区、 山谷川目地区）に寄附

○添付資料

1. 計画図



岩手県盛岡市
 面積：886.47km²
(うち森林面積 649.323km² 約73%)
 人口：292,356人
(平成31年4月1日現在推計人口)

各拠点施設の位置関係 ※上段:距離 (km) 下段:車移動時間 (分)

①	エコアス広場	中心	① エコアス							
②	盛岡市クレーンセンター・ゆびあす	構成	6.7 14	② クレーン						
③	四十四田発電所(ダム)	構成	3.8 12	4.1 13	③ 四十四田					
④	御所発電所(ダム)	構成	13 23	20 30	16 30	④ 御所				
⑤	つなぎ温泉地域地熱利用施設	構成	17 35	23 40	20 40	3.4 10	⑤ つなぎ			
⑥	盛岡市中央卸売市場	構成	12 25	18 30	16 32	13 20	17 30	⑥ 市場		
⑦	ユートランド姫神・ソーラーガーデン姫神	構成	17 26	17 26	15 30	25 36	28 41	27 43	⑦ ユートランド	
⑧	岩洞第一発電所	構成	16 35	11 25	13 31	27 51	30 53	25 50	19 38	⑧ 岩洞第一
⑨	姫神ウインドパーク	構成	19 26	14 20	18 28	31 48	34 53	29 44	24 36	6 9

※Google マップより一般道ルートの数値

2. その他参考資料

① エコアス広場



② 盛岡市クリーンセンター・ゆぴあす

盛岡市クリーンセンター



蒸気タービン発電機



余熱利用健康増進センター [ゆぴあす]



ゆぴあす余熱利用プール



③ 四十四田発電所



四十四田発電所 (岩手山)



発電機の説明



見学会の様子



盛岡・北上川ゴムボート川下り大会



まじっかー...

企業局キャラクタ
みずりん・みどりん

また来てね!

④ 御所発電所



⑤ つなぎ温泉地域地熱利用施設



⑥ 盛岡市中央卸売市場



⑦ ユートランド姫神・ソーラーガーデン姫神



木質チップボイラー



EV急速充電器



電気自動車



太陽光発電



ユートランド姫神



ハイブリット照明灯



ソーラーガーデン姫神

発電量表示板



常設見学台での環境学習講座

⑧ 岩洞第一発電所



岩洞第一発電所（岩手山）



地下発電所



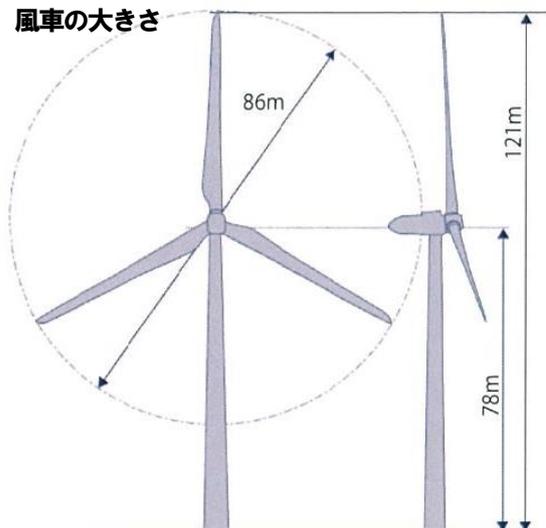
インクライン

⑨ 姫神ウィンドパーク

姫神ウィンドパーク（全体）



風車の大きさ



風車

